

# 地 域 再 生 計 画

(宇治田原町「自然をまもり共に生きるまち」再生計画)

## 事後評価シート

京都府 宇治田原町

評価結果まとめ

事業主体	京都府宇治田原町	地域再生計画名	宇治田原町「自然をまもり共に生きるまち」再生計画	計画期間	平成22年度～平成26年度
------	----------	---------	--------------------------	------	---------------

1 地域再生計画の目標	汚水処理施設の整備の促進（汚水処理人口普及率を77%から85%に向上させる。）
-------------	---

2 目標を達成するために行った事業	公共下水道の整備	宇治田原町荒木地区、南地区、岩山地区、立川地区及び禅定寺地区の汚水管渠整備
	浄化槽の整備(個人設置)	公共下水道整備区域外の浄化槽設置

3 目標達成状況	項目	基準値及び基準年度		目標値及び目標年度		実績値					結果
						H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
	汚水処理人口普及率	77%	H21年度末	85%	H26年度末	79%	79%	82%	86%	87%	目標値の達成

4 事業計画と実績	項目	H22年度		H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		合計	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	公共下水道(整備延長)	2,000m	2,081m	2,000m	1,236m	2,000m	3,303m	2,000m	1,670m	800m	1,322m	8,800m	9,612m
浄化槽(個人設置基数)	5基	3基	5基	1基	5基	1基	5基	4基	5基	1基	25基	10基	

5 事後評価及び今後の方策	事後評価	<p>地域再生計画の目標である汚水処理人口普及率は、目標値どおり達成することができた。</p> <p>事業計画に対する整備量は、公共下水道の整備については平成24年度に国の大型補正により、他の年度よりも多く交付金を受け入れたため、整備量が多くなっている。また、浄化槽の整備については浄化槽の設置を希望する者に補助を行うものであるが、希望者が少なく計画に対して40%の整備に留まった。</p>
	今後の方策	<p>本町の汚水処理人口普及率は、他自治体に比べ低いことから、今後も汚水処理普及区域の拡大に努める。また、未整備地域の下水道全体計画の見直しを行い、各地区にあった効率的な整備手法により、全町水洗化を目指す。</p>